

## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順： 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
戦時労働	産業報国運動資料	(昭和12(1937)年～昭和22(1947)年)					135	MF81:9		詳細リスト有 「産業報国運動資料目録」 (X:0300:61)
労働争議関係	日鋼室蘭争議資料	(1954・1955年)					2	MF84:22		No.71 労働争議史研
労働争議関係	東宝争議(1948年)資料	(其の一・其の二)					5	MF84:23		No.13 労働争議事例調査
労働争議関係	東芝1946年10月闘争関係資料	(1946年)					1	MF84:24		No.66「戦後改革」労働班
労働争議関係	読売新聞争議資料	(1945～1946年)		読売末広会			7	MF84:21		No.66「戦後改革」労働班
労働争議関係	全自動車資料	(1948～1960年)		全国自動車産業労働組合(全自動車)			24	MF80:3		全自動車幹部(トヨタ出身)原田鐘二氏所蔵資料. No.68 労使関係調査会・自動車班 嵯峨一郎
労働争議関係 (電産関係)	電産中央常任執行委員会議事録 (含打合せ会)	昭和24年度第2回～25年度67回	欠:多数 目録カード参照	日本電気産業労働組合			6	MF80:29		旧電産本部資料を千葉大学河西宏祐教授が整理保存をはかり、労働争議史研究会が一部分のマイクロ化をはかったもの
労働争議関係 (電産関係)	電産中央執行委員会議事録	昭和23年度第1回～28年度第3回	欠:23(6-8), 24(1,9), 27(1-2), 28(1-2)	日本電気産業労働組合			14	MF80:28		旧電産本部資料を千葉大学河西宏祐教授が整理保存をはかり、労働争議史研究会が一部分のマイクロ化をはかったもの
労働争議関係 (電産関係)	電産法対部資料			日本電気産業労働組合			5	MF80:30		旧電産本部資料を千葉大学河西宏祐教授が整理保存をはかり、労働争議史研究会が一部分のマイクロ化をはかったもの
労働争議関係 (電産関係)	電産関西地方本部関係資料						8	MF79:19		岩気守夫氏所蔵資料(除、レパ関連?)
労働争議関係 (電産関係)	電産関東地本レッド・パーチ(1950年)関係裁判資料	(1950年)					4	MF79:18		入手経緯はMF80:29に同じ。なお、これら電産資料の現物は、2008年現在、労働政策研究・研修機構に所蔵されている。

## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順: 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
労働争議関係 (電産関係)	電産書記局レッド・パーズ関係資料(昭和26年)・発信文書綴(昭和27～33年)	(昭和26～33年)					1	MF80:31		入手経緯はMF80:29に同じ。なお、これら電産資料の現物は、2008年現在、労働政策研究・研修機構に所蔵されている。
労働争議関係 (電産関係)	電産大会議事録	第4回(1949年)～第11回(1956年)		日本電気産業労働組合			9	MF80:27		入手経緯はMF80:29に同じ。なお、これら電産資料の現物は、2008年現在、労働政策研究・研修機構に所蔵されている。
労働争議関係 (電産関係)	電産大会資料	第1回(1947年)～第2回(1948年)		日本電気産業労働組合			1	MF80:26		入手経緯はMF80:29に同じ。なお、これら電産資料の現物は、2008年現在、労働政策研究・研修機構に所蔵されている。
労働争議関係 (その他・紀要未記載分)	国鉄争議 関係資料	(1940年代末～50年代?)		青木正久氏			12	MF91:4		No.71 労働争議史研究会
労働争議関係 (その他・紀要未記載分)	三井三池職場闘争資料	(1952～63年)		労働争議史研究会			8	MF78:8		No.71 労働争議史研究会 平井陽一氏収集資料
労働争議関係 (その他・紀要未記載分)	王子製紙争議裁判関係資料	(1958年)		王子労組 皆川光男氏			18	MF87:8		No.71 労働争議史研究会 東京地裁昭和35年(三)第2165号地位保全仮処分申請事件
労働争議関係 (その他・紀要未記載分)	沖縄全軍労争議関係資料	(1971～73年)		多田康男氏			2	MF91:3		No.71 労働争議史研究会
労働争議関係 (その他・紀要未記載分)	「東芝扇会」資料	(1970～85年)			東京		2	MF90:11		「現代日本社会研究会」労働班「インフォーマルグループ」に関する基本資料
労働争議関係 (その他・紀要未記載分)	全造船三菱資料	(1951～1966年)		全日本造船機会労働組合三菱重工支部			158	MF83:11		三菱三重工合併にともない、全造船三菱労組所蔵資料を一括して大原社研に寄贈。東大社研・大原社研共同で整理・マイクロ化した。

## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順: 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
労働組合新聞、機関紙	アカハタ	再刊第1号(1945.10.20) ～902(1949.12.31)	欠: 5, 46, 178, 252, 282, 337, 362, 388-9, 505, 539, 563, 637, 710, 851-2	日本共産党中央委員会編			2	MF84:27	53～184号は3日刊。185～780は日刊(月曜休刊)。781から日刊	1～9は「赤旗」。No.60は「戦後改革」労働班が労働科学研究所所蔵紙をマイクロ化したもの。なお、欠号は大原社研に所蔵されており、大原の欠号はこのマイクロにある。
労働組合新聞、機関紙	中闘事印刷	1(1947.8)～240(1948.3)	欠: 目次参照	全東芝中央闘争委員会編			1	MF84:25		旧東芝労連が本部所蔵の全資料を大原社研に寄贈。東大社研・大原社研が共同で整理し、その一部を東大社研がマイクロ化したもの。
労働組合新聞、機関紙	動力車新聞	1(1951.6.2)～ 361(1958.12.20), 875(1970.1.7)～ 1002(1972.12.27)	欠:921-924, 926-937, 935, 947, 952, 955	国鉄動力車労働組合[編]	東京		1	MF82:2	週刊	[No.1]は「機関車会報」。No.2-389は「機関車新聞」[No.1]-361は縮刷版あり(B:D6:D1)
労働組合新聞、機関紙	合成化学	227(1956.1.4)～ 894(1980.3.15)	欠: 228-232, 234-252, 254-626, 628-701, 706, 766, 770, 790, 802, 813, 853	合成化学産業労働組合連合会[編]			2	MF82:21	週刊～月2回刊	No.1-287(欠号あり)は縮刷版あり(B:G1:G1)
労働組合新聞、機関紙	平民新聞	1(1946.6)～100(1948.12)						MF84:21-7	週刊(但し1～40は不定期)	(読売新聞争議資料, R.7)
労働組合新聞、機関紙	広船(ひろせん)									西日本重工労働組合広船支部,三菱造船労働組合広船支部,全造船労働組合三菱造船支部広船分会は「全造船三菱資料」(請求記号 MF83:11-26をみよ)
労働組合新聞、機関紙	菱労報速報	157(1969.8)～ 869(1979.9)	欠: 多数 目録カード参照	三菱労働組合, 全日本労働総同盟, 全国造船重機械労働組合連合会編			3	MF79:17		

## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順： 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
労働組合新聞、機関紙	印刷工聯合	1(1923.6)～36(1926.5)		印刷工聯合会編				MF84:21-6		(読売新聞争議資料、R.6) 月刊「正進」「信友」の合併誌。以後「自由聯合」と改題。M84:21-6の3件は「戦後改革」労働班収集。
労働組合新聞、機関紙	じかたび	431(昭39.2.24)～1592(昭61.7.28)	欠: 575, 594, 604, 674, 731, 732, 736, 749, 817, 862, 910, 1026, 1286, 1468, 1526	全日本自由労働組合(全日自労)、1298号より、全日自労建設一般労働組合	東京		7	MF86:5	週刊	1112号(1977.1.3)から副誌名「総評建設一般全日自労中央機関誌」
労働組合新聞、機関紙	自由聯合	1(1926.6)～25(1933.11)	欠: 26	全国労働組合自由聯合会編				MF84:21-6		(読売新聞争議資料、R.6) 月刊「印刷工聯合」の改題。第27号から「自由聯合新聞」と改題
労働組合新聞、機関紙	自由聯合新聞	27(1928.9)～86(1933.11)	欠: 45, 48-49, 58, 62, 65, 67-68, 72-74, 83-85	全国労働組合自由聯合会編				MF84:21-6		(読売労働争議資料,R.6) 「自由聯合」の改題、号を継承。M84:21-6の3件は「戦後改革」労働班収集。
労働組合新聞、機関紙	工場神奈川	69(1940.5)～76(1940.12)	欠:70	神奈川県工場協会	横浜		1	MF84:28	月刊	以降は「産報神奈川」と改題
労働組合新聞、機関紙	国鉄新聞	1954-1958, 1960, 1973		国鉄労働組合編	東京		1	MF82:8		No.93(1950)-2235(1991)(欠号あり)は縮刷版あり(B:K8:K5)
労働組合新聞、機関紙	港湾労働	1(1947.8.2)～387(1967.1.10)		全日本港湾労働組合[編]			1	MF82:12		No.388より縮刷版あり(B:Z12:K1)
労働組合新聞、機関紙	鉱山	1(1946.10.10)～30(1950.9.15)	欠: 9	日本鉱山労働組合[編]	東京			MF82:9-1R		以後、「日鉱」と改題。
労働組合新聞、機関紙	三菱労戦	100/101(1954.8.20)～550(1969.12.18)	欠: 200, 202	西日本重工労働組合連合[編]			3	MF83:9	旬刊(～1966.1)、半月刊(1966.2～)	1952.6～1957.7は三菱造船労働組合の発行; 1957.7～1964.11は全日本造船労働組合三菱造船支部発行; 1964.11～全日本造船機械労働組合三菱重工支部発行

## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順: 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
労働組合新聞、機関紙	長船ニュース									「全造船三菱資料」(請求記号MF83:111-86)を見よ
労働組合新聞、機関紙	日林労新聞	320(1974.9.25)～489(1980.3.15)	欠: 335, 348-364, 379, 382, 413, 417, 432	日本国有林労働組合	東京		1	MF82:22		No.1-764は縮刷版あり(B:N4:N1)
労働組合新聞、機関紙	日鉱	1(1951.11.27)～100(1954.4.20)	欠: 31の1-2ページ, 44	日本鉱山労働組合[編]	東京			MF82:9-1R		「鉱山」の改題, 以後「全炭鉱」と改題
労働組合新聞、機関紙	日教組教育新聞	1(1946-1951)～6(1966-1968)			東京	労働旬報社	3	MF82:7		No.935-2194,2237-2541(1969-2007)は縮刷版あり(B:N2:N1) No.2195-2236(1996-1997相当)は原紙で所蔵
労働組合新聞、機関紙	日放労	1(1949.6.20)～1166(1981.12.5)	欠: 353, 735, 743, 748, 750, 760, 935	日本放送労働組合編	東京		6	MF82:3		No.1113より原紙あり(B:N11:N1)
労働組合新聞、機関紙	労働	62(1952.12.1)～300(1959.10.1)	欠: 多数 目録カード参照	日本労働組合総同盟編			1	MF82:5	月3回刊	「総同盟」の改題、巻号継承。以後「全労新聞」と合併し、「同盟新聞」と改題。No.62-256は通巻274-461
労働組合新聞、機関紙	労働	1(1946.4.1)～228(1951.4.6)	欠: 多数 目録カード参照	日本労働組合総同盟編	東京		2	MF84:6	週刊	主流派(左派)は総評に加盟、以後「労働」は「総評新聞」(1950.3.26)に合併。右派は「総評」に加盟せず「総同盟」発行(1950.12.15)
労働組合新聞、機関紙	労働者新聞	1(大正8[1919].3.15)～76(大正11 [1921].12.15)	欠: 3-10		神戸	労働者新聞社	1	MF82:6	月2回 (No.37-76)	
労働組合新聞、機関紙	産報神奈川	77(1941.1)～87(1941.8.5)		神奈川産業報告連合会編	横浜		1	MF84:28	月刊～月2刊	「工場神奈川」の改題、号を継承。
労働組合新聞、機関紙	正進	創刊号(1920.4)～第4巻4号(1923.4)		新聞工組合正進会編				MF84:21-6	月刊	(読売新聞争議資料、R,6)以後「信友」と合併し「印刷工聯合」と改題
労働組合新聞、機関紙	船員しんぶん	1(1946.4)～1420(1975.12.25)	欠: 多数 目録カード参照	全日本海員組合[編]			9	MF82:11	週刊～月3回刊	No.286より印刷体あり

## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順: 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
労働組合新聞、機関紙	しんすい									「全造船三菱資料」(請求記号MF83:111-86)を見よ
労働組合新聞、機関紙	総同盟	1(1950.12.15)～ 61(1952.11.21)	欠: 4, 6, 14, 19-20, 27, 30-36, 39, 44-48, 52-53, 55-56	日本労働組合 総同盟[編]	東京		1	MF82:5	週刊～月 3回刊	総同盟解体(1951)により「労働」(1946～51)から分離、以後「労働」と改題
労働組合新聞、機関紙	炭労新聞	1(1947.10.18)～ 986(1978.4)	欠: 4, 6, 9, 16, 175の3-6 ページ, 662の 5-6ページ, 939, 940, 948, 949, 950, 952-954, 964, 976	日本炭鉱労働 組合編			7	MF78:7		1～135までは「炭労」
労働組合新聞、機関紙	都市交通	1(1947.11.15)～ 375(1976.12.15)	欠: 31,34,44,84- 85,90,104,136 -137,140- 144,158-177				2	MF84:9		以後、「都市交」と改題
労働組合新聞、機関紙	都市交	376(1977.1.1)～ 550(1984.10.2)					2	MF84:9	月2回刊	「都市交通」の改題、号を継承。
労働組合新聞、機関紙	東芝労連印刷	1(1948.2)～1504(1950.9); 1950.10～1952.8	欠: 目次参照	東芝労働組合 連合会編			7	MF84:26		旧東芝労連が本部所蔵の全資料を大原社研に寄贈。東大社研・大原社研が共同で整理し、その一部を東大社研がマイクロ化したもの。
労働組合新聞、機関紙	全化同盟	1(1951.12.1)～ 585(1981.12.21)	欠: 2, 14-16, 19, 21-25, 27, 28, 33, 37-39, 43, 45, 51, 75, 80, 95	全国化学一般 労働組合同盟	東京		2	MF82:4	不定期～ 月3回刊	No.1-95の責任表示:「全国化学労働組合同盟」 No.180-803 縮刷版あり (B:Z4:Z1)
労働組合新聞、機関紙	ぜんこう	1(1947.9.1)～ 1324(1980.12.5)	欠: 多数 目録カード参照	全日本金属鉱 山労働組合連 合会編			3	MF82:10		No.901-1366は縮刷版あり (B:Z39:Z1)
労働組合新聞、機関紙	全水連新聞	1(1952.8.31)～ 30(1957.2.10)	欠:16	全日本水道組 合連合会(全水 連)編				MF84:10		以降、「全水連」と改題

## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順: 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
労働組合新聞、機関紙	全水連	31(1958.7.10)～ 43(1961.1.30)	欠:42					MF84:10		「全水連新聞」の改題、号を継承。 以降、「全水道」と改題
労働組合新聞、機関紙	全水道	1(1961.3.28)～ 433(1984.9.10/9.20合併号)	欠: 42-73, 46, 60, 97	全日本水道労働組合(全水道)編				MF84:10		「全水連」の改題。
労働組合新聞、機関紙	全炭鉱	[101](1954.4.30)～ 831(1978.11.15)	欠: 157, 171, 244, 415	全国炭鉱鉱業労働組合編	東京		3	MF82:9- 2R		「日鉱」の改題、号を継承。 No.830(1978)より原紙所蔵 (B:Z28:Z1)
労働組合新聞、機関紙	全通新聞	1号(1949.9.22)～51号 (1950.9.30); 1号 (1950.10.18)～ 1723(1986.7.26)	欠:101- 245,362,439,4 66,521,530		東京	正統派 全通本部(1号 ～4号)	17	MF84:31		1946-1968年(欠号あり)は縮刷版あり(B:Z29:Z2)
労働組合新聞、機関紙	造船重機	1(1972.2.15)～ 169(1980.4.1)	欠: 13, 58, 84, 109	全国造船重機労働組合連合会	東京		1	MF82:23	月2回刊	No.1-450は縮刷版あり (B:Z36:Z1)
急進派機関誌	第四インターナショナル	18(1957.5), 21, 22, 24, 26-28, 30-34(1957.11)		千葉県 日本トロツキスト聯盟			1	MF80:11	半月刊	「反逆者」の改題、号を継承。 38(1958.4)号から「世界革命」と改題。
急進派機関誌	怒濤	1(1968.10)～ 159/160(1977.12)	欠: 2, 121, 153, 154	労働者共産主義委員会	東京	怒濤社	2	MF80:15	月刊～隔週刊	以後「労働新報」と改題
急進派機関誌	現代革命	11(1967.2)～71(1982.1)	欠: 13, 14, 16, 20, 24-26, 34	統一共産同盟	大阪	史的唯物史論研究所	2	MF80:68		
急進派機関誌	反逆者	2(1956.5.1), 3, 8, 9, 11- 16(1957.4.20)			千葉県	日本トロツキスト聯盟	1	MF80:11		以後、「第四インターナショナル」と改題。発行者:2(日本マルクス主義群馬グループ) 3(群馬政治経済研究会) 8(トロツキー主義研究会 群馬)
急進派機関誌	平民新聞									労働組合新聞、機関紙の項目を見よ
急進派機関誌	叛旗	1(1971.1)～73(1974.7)		共産主義者同盟「叛旗」編集委員会	東京		1	MF80:67	半月刊	

## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順: 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
急進派機関誌	平和と社会主義	1(1964.1)~183(1969.10)	欠: 10, 15, 89-156	統一共産同盟 大阪 <平和と 社会主義>編 集委員会			1	MF80:17	旬刊	以後「先駆」と改題
急進派機関誌	火花	87(1960.6), 131(1972.4) ~441(1980.4)	欠: 196, 212, 214, 216	マルクス主義労 働者同盟	東京	全国社 研社	3	MF80:19	隔週刊~ 週刊	
急進派機関誌	烽火	265(1971.11)~ 300(1974.11)		共産主義者同 盟(全国委員 会)	東京	戦旗社	1	MF80:66	半月刊	「戦旗」(共産主義者同盟[第2 次ブント])から分離、号を継 承。
急進派機関誌	蜂起	15(1971.10)~ 134(1982.1)	欠: 21, 80, 124	共産主義者同 盟[蜂起派]	東京	蜂起社	2	MF80:66	半月刊~ 月刊	
急進派機関誌	人民の旗	15(1968.1)~111(1976.1)	欠: 24, 28-30, 32-33, 50-51, 58	日本マルクス・ レーニン主義運 動・日本共産党 <プロレタリア革 命派>	東京		1	MF80:18		
急進派機関誌	人民の星	138(1970.12)~ 451(1974.9)	欠: 144, 152, 161, 166, 173, 175-176, 183, 384	日本共産党(左 派)	下関	人民の 星社	2	MF80:21	週刊~週 2刊	
急進派機関誌	人民新聞	249(1976, 4)~ 442(1982.1)	欠: 365, 370		大阪	人民新 聞社	2	MF80:23- 2R	旬刊	「新左翼」(新左翼社)の改題。 号を継承。
急進派機関誌	人民新報	5(1975.7)~10(1975.8)		日本共産党(左 派)中央委員会 関東地方局	東京			MF80:21	週刊	
急進派機関誌	解放	101(1972.9.15)~ 286(1981)	欠: 139-140, 143-146, 185, 197	革命的労働者 協会(社会党・ 社青同盟解放 派)	東京	現代社	2	MF80:6	週刊~月 刊	
急進派機関誌	解放 [革マル]	9(1963.8.1)~698(1982.1)	欠: 多数 目録カード参照	日本革命的共 産主義者同盟 革命的マルクス 主義派[革マル]	東京	解放社	7	MF80:5	半月刊~ 週刊	
急進派機関誌	紅旗	11(1977.2), ビラ2種		共産主義者同 盟(紅旗)	東京	紅旗社	1	MF80:70		



## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順: 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
急進派機関誌	労働者	1(1975.2)~70(1981.1)	欠: 66	労働党全国委員会	東京	労働者新聞社	2	MF80:22	月刊	
急進派機関誌	労働者新聞	22(1972.4), 35(1973.7)		労働者党広島県委員会	広島		1	MF80:22		
急進派機関誌	労働新報	創刊号(1978.5)~3(1978.7)		労働党共産主義委員会	東京	怒濤社	1	MF80:15	月刊	「怒濤」の改題
急進派機関誌	労働新聞	1(1974.2)~167(1980.4)	欠: 50	日本労働党中央委員会			3	MF80:13	半月刊	「赤狼火」(廃刊)の改題
急進派機関誌	三里塚	1(1977.1)~116(1981)	欠: 9-11, 14-17, 26-27, 65, 88, 93, 103-104, 107, 110, 114-115	週刊三里塚委員会・全学連三里塚現地闘争本部・革命的共産主義者同盟			2	MF80:70		
急進派機関誌	世界革命	38(1958.4?)~713(1982.1)	欠: 38, 55, 65, 69-70, 73-74, 76-91, 93-182, 216, 422	第四インターナショナル日本支部 日本革命的共産主義者同盟			8	MF80:11		「第四インターナショナル」の改題。号を継承。
急進派機関誌	赤焰	45(1970.4)~52(1971.6)		社会主義労働者同盟	東京	赤焰社	1	MF80:71	半月刊	「新左翼」(社労同)から分離、号を継承。
急進派機関誌	赤軍	発刊準備号(1969.9)~創刊第1号(1969.9)		共産主義同盟赤軍派			1	MF80:67		
急進派機関誌	赤報	2(1972.3)~15(1974.2)		共産主義者同盟(RG)			1	MF80:67		
急進派機関誌	戦旗	76(1966.10)~277(1971.9)	欠: 85, 119-120, 149, 158, 160, 162, 169, 180, 188, 192, 203, 210, 212, 215, 219, 224	共産主義者同盟[第2次ブント]	東京	戦旗社	1	MF80:8	半月刊~週刊	1970-71年に第2次ブント分解。「戦旗」は戦旗派[日向派]、中央戦旗派により発行される。
急進派機関誌	戦旗	251(1971.1), 254-264(1971.9)		共産主義者同盟[中央戦旗派]	東京	戦旗社	1	MF80:10	半月刊	「戦旗」共産主義者同盟[第2次ブント]から分離、号を継承

## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順: 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
急進派機関誌	戦旗	278(1971.10)～ 441(1981)	欠: 327, 386, 428	共産主義者同盟 (戦旗派[日向派])	東京	戦旗社	4	MF80:9	半月刊	「戦旗」共産主義者同盟[第2次 ブント]から分離、号を継承
急進派機関誌	戦旗	342(1974.5)～356, 360, 364, 365(1976.11)		共産主義者同盟 (戦旗派[足立派])			1	MF80:10	不定期	「戦旗」共産主義者同盟(戦旗 [日向派])から分離、号を継承。
急進派機関誌	先駆	216(1970.10)～ 318(1976.5)	欠: 284	日本共産主義 革命党	東京	先駆社	1	MF80:17- 2R	旬刊～半 月刊	「平和と社会主義」の改題、号 を継承(185号から)。
急進派機関誌	赤光	72(1969.8)～ 110(1970.12)		日本マルクス・ レーニン主義者 同盟	東京	レボル シオン 社	1	MF80:20	旬刊	
急進派機関誌	進撃	8(1969.3)～12(1969.6)		東大闘争全学 共闘会議	東京		1	MF80:17- 1R		
急進派機関誌	新左翼	19(1968.6)～51(1971.4)	欠: 20-25, 28-30, 33, 37, 41-48, 50	社会主義労働 者同盟	東京	社会労 働通信 社	1	MF80:71	月刊～半 月刊	1970年4月から「赤焰」を分離。 同8月から「曙光」を分離。
急進派機関誌	新左翼	1(1968.8)～248(1976.3)	欠: 48-106, 186		大阪	新左翼 社	2	MF80:23- 1R	旬刊	以後「人民新聞」と改題
急進派機関誌	曙光	46(改題1号)(1970.8)～ 143(1981.11)	欠: 102, 120	社会主義労働 者同盟 共産主 義委員会	東京	フェ ニック ス社	2	MF80:69		「新左翼」から分離、号を継承。
急進派機関誌	統一	1(1966.12)～ 213(1971.12)	欠: 9, 11, 16- 17, 19-20, 22, 29, 31, 34, 39-71, 90-91, 93-96, 126, 128-129	共産主義労働 者党	東京	統一新 聞社	1	MF80:14- 2R	週刊	「新しい路線」の改題
急進派機関誌	前衛	1(1968.9)～256(1981)	欠: 11, 48- 50, 83, 218, 219, 228	共産主義者党 中央委員会	東京	前衛社	3	MF80:12	半月刊～ 月刊	

## 社会・労働関係マイクロ・フィルム資料リスト

\*掲載順： 分類 &gt; タイトルのアルファベット順

分類	タイトル	所蔵巻号	欠号	責任表示	出版地	出版者	リール数	請求記号	刊行頻度	備考(本リストの追記も参照のこと)
急進派機関誌	前進	21(1961.2.5)~ 1963(1981)	欠: 26, 67, 72, 129, 135-415, 480, 659-661, 667-710, 789, 836, 916-937, 973, 1035- 1037, 1043- 1044, 1059- 1061	革命的共産主 義者同盟全国 委員会[中核 派]	東京	前進社	5	MF80:7	週刊	667(1973.11)~710(1974.11)は 革共同通信。 36(1961.8.5)の次号は 65(1981.8.5)

## [追記]

1. このリストに記載されている東京大学社会科学研究所所蔵の社会・労働関係マイクロ・フィルム資料のうち、①MF81:9「産業報国運動資料」は、氏原正治郎教授等が京都大学人文科学研究所と協力して、②その他資料は、社会科学研究所内「労働問題調査研究会」・『戦後改革』労働班・「労働調査論研究会」・「ニュー・レフト研究会」・「労使関係調査会」・「労働争議史研究会」等が、調査研究の過程で収集した資料類の保存をはかるために、マイクロ・フィルム化したものである。

### 2. マイクロ・フィルム化資料の目録

①MF81:9「産業報国運動資料」については、詳細な資料リスト、現代史研究会編「産業報国運動資料目録」(1977年3月)が印刷されているので、利用にあたっては、まずこのリストを参照されたい。

②MF84:21『読売新聞争議資料』については、まず東京大学社会科学研究所：資料第6・7集『戦後危機における労働争議-読売新聞争議(其の一)・(其の二)』(1973・1974年, 同所)を参照の上、利用されたい。

③MF84:24, MF84:25, MF84:26の東芝労連関連資料については、まず東京大学社会科学研究所：資料第8集『戦後初期労働争議調査資料-東芝争議(1994年)調査資料』(1978年, 同所)、山本潔「大原社研所蔵『東芝労連資料』について」(山本潔『東芝争議(1949年)』1983年, 御茶の水書房所収)・同『東芝労連印刷』「中闘事印刷」目録および解題」(大原社会問題研究所『資料室報』223号, 1976/4)を参照の上、マイクロ・フィルム資料を利用されたい。

④MF79:18,19, MF80:26,27,28,29,30,31の「日本電気産業労働組合」関係資料については、河西宏祐「電産中央本部資料」「電産地方本部資料」-解説及び目録-』(1983/7, 千葉大学教養部社会学研究室刊)を参照のこと。この資料ブロックは、河西宏祐教授のご厚意によりマイクロフィルム化されたものである。なお、この原資料は、現在は労働政策研究・研修機構に保存されている。

『電算本部資料』について - 解説および目録 -

<http://www.jil.go.jp/lib/tokusyu/documents/03.pdf>

⑤MF80:3「全自動車資料」(1948-60年)は、トヨタ出身の全自動車幹部原田鐘二氏旧蔵資料である。収録資料の発行主体は、全国自動車産業労働組合・全国自動車産業労働組合連合会およびトヨタ・日産等の傘下組合である。この資料の収集整理は嵯峨一郎氏が担当した。マイクロ撮影に当たっての資料分類等の準備が充分ではなかったが、これは「全自」に関する最も包括的な資料ブロックといえる。

⑥MF83:11「全造船三菱資料」については、山本潔・上田修・橋元秀一共同執筆『全造船三菱資料』について」(大原社会問題研究所『資料室報』1983/5, No.296)を参照されたい。この資料ブロックは、三菱重工の合併(1964年)にともなって、全造船三菱の労働組合本部が所蔵していた資料が、一括して大原社会問題研究所に寄贈されたものである。資料の整理には、科学研究費の交付をうけて、東京大学社会科学研究所側(山本潔、大学院生上田修・橋元秀一)と大原社会問題研究所(二村一夫・大野喜実)が協力して当たった。資料解題：山本潔・上田修・橋元秀一「『全造船三菱資料』について」および「『全造船三菱資料』(その一)(その二)」が、大原社会問題研究所『研究資料月報』第296(1983/5)第297(1983/6)に掲載されている。なお、この『全造船三菱資料』は、前掲の『東芝労連資料』・『電産資料』とともに、戦後の寡占企業における労働組合活動の全貌を示す原資料が、ほぼ一括して保存・マイクロ化されている稀有な資料ブロックである。

3. その他、労働調査の原票類・労働組合資料・労働争議資料・ニューレフト関連資料等の、それぞれのマイクロ・フィルムの冒頭には、簡潔な資料解題が収められているはずである。利用に当たっては、これらの資料解題と、調査研究結果をまとめた書物、労働調査論研究会編『戦後日本の労働調査』(1970年, 東京大学出版会)、東京大学社会科学研究所：調査報告第24集『戦後日本の労働調査[分析篇覚書』(1991年, 同所)、山本潔『日本の労働調査(1945-2000年)』(2004年, 東京大学出版会)、戸塚秀夫・中西洋・兵藤剣・山本潔『日本における「新左翼」の労働運動(上)(下)』(1976年, 東京大学出版会)、労働争議史研究会編「日本の労働争議(1045-80年)」(1991年, 東京大学出版会)等を参照されたい。

4. なお、これらのマイクロ・フィルムに記載されている調査No.は、労働調査論研究会編「戦後日本の労働調査」(1970年, 東京大学出版会)および東京大学社会科学研究所調査報告第24集『戦後日本の労働調査[分析篇覚書』(1991年, 同所)に定められている労働調査番号と同一である。また、幾つかの、大きな資料ブロックについては、詳細目録が作成されている。これについては、東京大学社会科学研究所・労働部門収集『社会・労働関係資料化解題-マイクロ・フィルム資料を中心として-』(1993年3月時点)[東京大学社会科学研究所図書室参考図書]を参照されたい。

5. これら資料のマイクロ・フィルム撮影を担当されたのは、業務掛のカメラマンであった。